

2023年度 福岡女学院柿菌記念

# パイプオルガンコンサート

～少し早めのクリスマス～



2023 10月21日(土)

13:30 開場 14:00 開演

演奏をさらに楽しむミニ講座 13:45～14:00 『パイプオルガンってどんな楽器?』  
本学オルガニストによるパイプオルガン講座

会場 / 福岡女学院ギール記念講堂  
福岡市南区日佐3丁目42-1

入場料 / 1,500円 (学生以下500円)  
未就学児の入場はご遠慮ください

チケット取扱い / 福岡女学院・チケットぴあ(Pコード:249-217)

演奏 小林 英之  
(東京芸術劇場オルガン・アドバイザー)

《 曲目 》

- J.S.バッハ  
コラール「いざ来ませ、異邦人の救い主よ」BWV659
- J.S.バッハ  
前奏曲とフーガ変ホ長調 BWV552
- F. レールンドルフアー  
コラール変奏曲「ベツレヘムなるきよき御子に」

他

約1時間半のプログラムを予定しています

主催



学校法人 福岡女学院

後援 / 福岡市・福岡市教育委員会・(公財)福岡市文化芸術振興財団  
春日市教育委員会・大野城市教育委員会・那珂川市教育委員会  
朝日新聞社・毎日新聞社・西日本新聞社

# 2023年度 福岡女学院柿菌記念 パイプオルガンコンサート ～少し早めのクリスマス～



Profile

小林 英之 Hideyuki Kobayashi

東京藝術大学音楽学部卒業、同大学院修了。ドイツ、フランクフルト音楽大学卒業。各地での独奏会のほか、アンサンブルへの参加も多い。オーケストラでオルガン・パートを担当し、神奈川フィル、アンサンブル金沢、東京シティフィル、N響、新日フィル、東京都響、読響の定期演奏会には、ソリストとして出演。また、東京芸術劇場をはじめ各地のホールでオルガン関連事業の企画を担当するほか、中学生、高校生あるいは一般愛好家を対象としたオルガンに関する啓発活動を行っている。1994年から東京芸術劇場オルガニスト、2023年からオルガン・アドバイザー。

## 柿菌記念パイプオルガン

～日本で唯一バッハが愛した中部ドイツ・バロック様式～

福岡女学院では創立以来、毎朝礼拝をもって一日をはじめています。本学院のパイプオルガンは、学院創立120周年記念事業の一環として、第12代院長・柿菌ヤエ(1898-1988)が遺した基金によって2007年にギール記念講堂に設置しました。「礼拝と教育」という学院のパイプオルガン設置に込められた思いは、バッハが育ったオルガン風土の中部ドイツ・バロック様式で実現することになりました。導入にあたっては、バッハ・コレギウム・ジャパン主宰、元東京藝術大学教授の鈴木雅明氏と当時スウェーデンのヨーテボリ大学オルガン文化センターに属するただひとりの日本人オルガンビルダーであった横田宗隆氏、そしてフランスのオルガンビルダー、マルク・ガルニエ氏らによって中部ドイツのアルテンブルグ城内にある教会の歴史的オルガンからインスピレーションを得てコンセプトが決定し、2007年に完成。鈴木雅明氏によるお披露目演奏会を同年12月1日に満員の1200名を超える聴衆をお迎えして開くことができました。以来、世界一流のオルガニストによる多彩な演奏で、このオルガンの独自性と優位性が十分に発揮されています。

## ACCESS

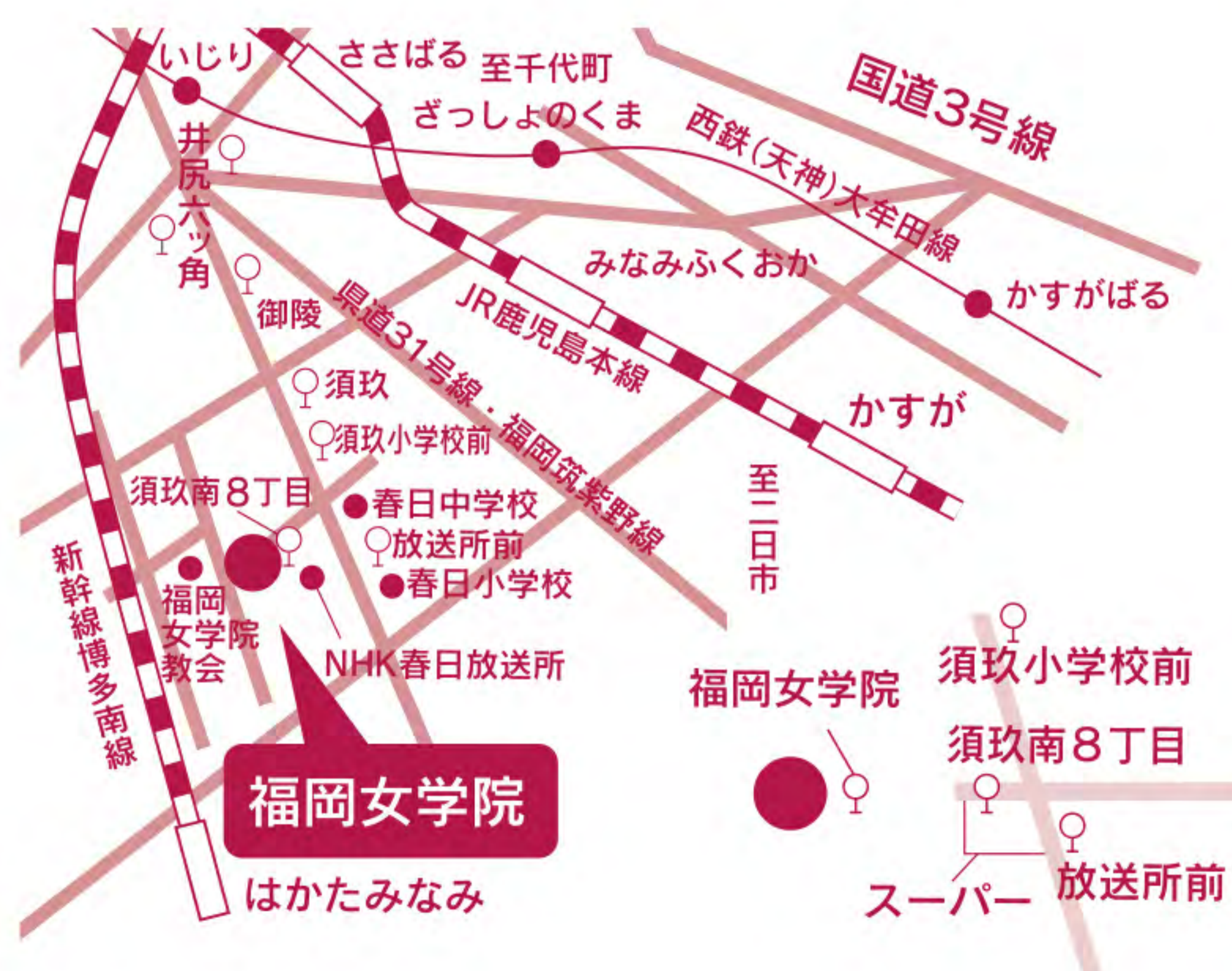
### 《JR+西鉄バス》

- 鹿児島本線 [南福岡駅]  
→西鉄バス45番 (約15分)
- 《西鉄電車+西鉄バス》
- 西鉄天神大牟田線 [井尻駅]  
→西鉄バス45番 (約12分)
- 西鉄天神大牟田線 [大橋駅]  
→西鉄バス42番 (約13分)

### 《自動車》

- 九州自動車道 太宰府I.C  
→車で約25分
- 福岡都市高速道路 野多目ランプ  
→車で約5分

※バスは女学院経由のもの  
放送所前から徒歩となるものがあります。



お知らせ

福岡女学院創立138周年記念

## 第40回クリスマスコンサート 「メサイア」

2023年12月22日[金]  
開場:18:00 開演:18:30

指揮: 青木 洋也

入場料: 一般/3,000円 学生以下/2,000円

会場: アクロス福岡シンフォニーホール